

# 2020年度（令和2年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	数 学	科目	数学Ⅱ	単位数	4	学年	2	科	全学科
----	-----	----	-----	-----	---	----	---	---	-----

## 1、科目の目標

式と計算、図形と方程式、いろいろな関数の考え方について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用する態度を育てる。

## 2、使用教科書・副教材

改訂版 新 高校の数学Ⅱ（数研出版）、プラクティスノート 数学Ⅱ（数研出版）

## 3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	第1章 複素数と方程式 第1節 式と方程式 第2節 複素数と方程式 第3節 式と方程式	期末考查	20
	5月			
	6月			
二学期	7月	第2章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円 第3章 三角関数 第4章 指数関数・対数関数 第1節 指数関数 第2節 対数関数	中間考查	56
	8月			
	9月		期末考查	
	10月			
	11月			
三学期	12月	第5章 微分法と積分法 第1節 微分法 第2節 積分法	学年末考查	44
	1月			
	2月			
	3月			

## 4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問の回数を多くする。
関心・意欲・態度	学習意欲、学習態度、学習への取り組みと評価する。
思考・判断・表現	発言の内容や解答までの考え方と評価する。
観察・実験の技能	データやグラフを正しく読み取ることができるか評価する。
知識・理解	年間7回の定期テストの結果のもとに、学習内容の理解度・定着度を評価する。

## 5、学習にあたっての注意とアドバイス

授業内で理解するように努める。  
問題演習の時間を各自でとり、学習内容の定着に努める。  
数学的な物事の考え方を身に着けられるようにする。